

平成30年度事業報告について

数年来相続登記をキーワードとして、社会的要請の高まりを受けて、〈相続登記遺言講演会相談会〉を法務局・公証人会との協力で継続開催して来ましたが、所有者不明土地問題の一環として、〈長期相続登記等未了土地に関する相続調査事業〉に多くの会員の参加を得て取り組んでいるところです。同様に、〈空き家問題〉対策の実践として、和歌山県の相談事業に他の関連専門家と協同して活動を始めたところですし、この問題の解決の一助となる民間組織の活動も期待される場所と考えています。これらの活動は、司法書士及び司法書士会の業務を県民にアピールする絶好の機会と捉えておりますので、これらの事業に参加していただきました役員・会員の皆様に感謝申し上げますとともに、今後とも、会員各位のご理解とご協力をお願いする次第です。

本年度は近司連と協同して共催事業を幾つか行いました。昨年10月14日田辺市で開催した〈近司連災害対策市民公開講座及び相談会〉に際しては、ご尽力いただいた役員・委員の方々に感謝申し上げます。これ以外にも準備等でお骨折りをいただいた担当者の皆様に御礼申し上げます。詳しくは近司連報告書をご覧ください。総じて当会の規模以上の活動に取り組んだいただいたと考えています。改めて感謝申し上げます。

管理面においては、一般会計と特別会計に分離して予算・決算の収支を分かりやすく提示できるように致しました。次年度からは、公益会計基準に従った財務諸表を提出できるように致します。これで会則の規定に沿う会計上の措置ができあがるものと考えています。